

日本雨水資源化システム学会「第3回技術研修会・名古屋」のご案内

- ・日時：2019年6月28日（金）13:00～17:00（12:50より受付開始）
- ・CPD単位：農業農村工学会のCPD認証プログラム4CPDの取得が可能
- ・場所：ウインク愛知（1201会議室）  
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
- ・講演課題：
  - 13:10～14:10「農業に活用可能なICT技術とその活用事例」  
講師：株式会社セラク みどりクラウド事業部 事業部長 持田 宏平
  - 14:20～15:20「二期事業における長大な幹線水路の改修事例紹介と併設水路による二連化の検討」  
講師：三祐コンサルタンツ総合計画部 竹田徳明
  - 15:30～16:50「利水ダムの堆砂予測と堆砂対策」  
講師：NTCコンサルタンツ中部支社 技術顧問 猿渡農武也
- ・参加費用：雨水資源化システム学会の会員は無料。研修会の参加申込の際に、雨水資源化システム学会に入会申し込みされた方は、今回以降の研修会の参加費は無料となります。また、非会員は2,000円です。参加費を会場の受付でお支払い下さい。領収書を発行致します。
- ・申込み方法：雨水資源化システム学会のホームページ（<http://rain.jp/>）から、氏名、所属など必要事項を入力して下さい。また、雨水資源化システム学会に入会を希望される場合は、CPD参加申込の際に入力して下さい。雨水資源化システム学会（年会費5,000円）は、会員から投稿された論文を掲載した学会誌を年2回発行しており、さらに、毎年研究発表会を開催しています。本学会は、現場の技術者の投稿を募集しており、学術だけではなく、現場技術の発展と向上に寄与することを目標としております。本研修会の参加にあわせて、ご入会の検討をいただくと幸いです。
- ・CPD単位の登録：農業農村工学会の会員でCPD認証登録の申請済みの方は、本研修会の記録を、雨水資源化システム学会が農業農村工学会の認定機構に登録いたします。
- ・建設系CPD協議会のCPD記録申請：農業農村工学会の技術者継続教育機構は、建設系CPD協議会（<http://www.cpd-ccesa.org/>）に加盟し、建設系分野に係わる技術者の能力の維持・向上を支援しています。他団体に本研修会のCPD記録を申請する場合は、CPD参加申込の際に入力して下さい。申し込みされた方に、研修会当日に会場で「建設系CPD協議会加盟団体主催CPD申請書・受講証明書」をお渡しします。
- ・問合せ先：  
宮崎大学農学部 森林緑地環境科学科 稲垣仁根 TEL/FAX 0985-58-7239（直通）  
E-mail [a03221u@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:a03221u@cc.miyazaki-u.ac.jp)  
NTCコンサルタンツ(株) 和田清男 TEL(052)229-1701 FAX(052)229-1702  
E-mail [k.wada@ntc-c.co.jp](mailto:k.wada@ntc-c.co.jp)